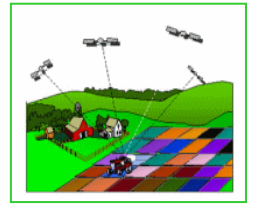


北海道情報化農業ニュース

北海道における持続的な農業の発展のための情報技術の活用促進
およびその健全な普及を図る。



● 「Digital 北海道研究会 2012 年 11 月号メールニュース」の案内 ● ● ●

号外 2012. 11. 13

Digital 北海道研究会の 2012 年 11 月号メールニュースが届きましたので、お知らせします。

Digital 北海道研究会 2012 年度 11 月号メールニュース

【Digital 北海道活動報告】

Digital 北海道研究会の直近の活動を報告します。

◆OSGeo 財団団体会員の加入登録を行いました

Digital 北海道研究会は、無償で利用できるオープンソース GIS 取り組んでいます。

その活動として、今年 6 月に FOSS4G 北海道（オープンソース GIS イベントの北海道地区大会）を、オープンソース GIS を推進している OSGeo 財団日本支部と共催で行い、これを機会に団体会員として登録しました。

今後も QGIS 講習会や、次年度 FOSS4G 北海道を開催するべく活動を行なっていきます。

【GIS・RS 関連プレスリリース】

■GIS・RS に関する大きなニュースを紹介します。

◆国土地理院：国土基本情報の新規地区提供

国土地理院では、新たなデータとして数値地図（国土基本情報）を北海道地区よりリリースしており、このたび沖縄地区と四国地区がリリースされました。

http://www.gsi.go.jp/johofukyu/webmap_240906.html

◆国土地理院：「ガンダム駅」なできた アップル地図騒動の真相

OSGeo 財団日本支部代表の森氏他による、アップル地図問題の解説です。

<http://www.nikkei.com/article/DGXZZ047270450V11C12A0000000/>

【新刊書籍情報】

■GIS・RS に関する書籍の情報を配信します。

◆Mapion・日本一の地図システムの作り方

ご存知 Mapion のシステムの裏側の仕組みと苦労話がかかれています。

コードも載っていますので、プログラムのヒントにもなる、これまでに無かったタイプの書籍です。

<http://gihyo.jp/book/2012/978-4-7741-5325-4>

【北海道内の GIS・RS イベント・勉強会】

◆11 月 21 日（水）「GIS コミュニティフォーラム北海道」

ArcGIS を販売している、ESRI 社の GIS イベントのコミュニティフォーラムが札幌市で開催されます。

<http://www.esri.com/community/gcf/2012/region/>

【編集だより】

2012 年度第 4 号のメールニュースを配信いたします。

11 月 3 日～4 日にかけて FOSS 4G 東京に参加してきました。オープンソースも数年前と比較してかなり使いやすくなっています。現在最も普及しているオープンソース GIS ソフトの QGIS です。しかし、日本語に関してバグがあり、安心してオススメしにくかったのですが、徐々に解決に近づいています。

オープンソースの魅力は「無料」である点ですが、逆に言えば、商用ソフトと違って、誰もユーザーをサポートする義務はありません。あくまで自力での解決を必要ですので、人によっては敷居が高い問題があります。

Digital 北海道研究会では QGIS 用の地図記号作成など、オープンソース GIS ソフトユーザーに対して助力となるような活動を今後とも行なっていきます。

何かご要望がありましたら、下記アドレスまでご意見をお寄せください。

メールアドレス：office@dghok.com

(Digital 北海道研究会 事務局 三好)

~~~~~

＜発行＞北海道高度情報化農業研究会  
事務局：館山 則義  
〒060-0005 札幌市中央区北 5 西 6-1  
公益財団法人北海道農業公社 総務部  
TEL：011-241-7551 FAX：011-271-3776  
e-mail：[tateya@adhokkaido.or.jp](mailto:tateya@adhokkaido.or.jp)  
編集委員：丸山 健次（酪農学園大学）  
TEL&FAX：011-388-4864